

令和6年度（第31回）
山形県私立幼稚園・認定こども園教員研修大会
酒田大会

<最終案内>

一人ひとりの「こどもがまんなか」をまもる 質の高い幼児教育を ～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

事業名	令和6年度（第31回） 山形県私立幼稚園・認定こども園教員研修大会 酒田大会
主催	公益社団法人山形県私立幼稚園・認定こども園協会
主管	酒田地区私立幼稚園・認定こども園連合会
協力	鶴岡市私立幼稚園・認定こども園連合会 最上地区私立幼稚園協会
後援	酒田市、遊佐町（予定）
期日	令和6年10月11日（金）
会場	第1分科会 認定こども園杉の子幼稚園（遊佐町） 第2分科会 アテネ認定こども園（酒田市） 第3分科会 認定こども園酒田幼稚園（酒田市） 第4分科会 認定こども園若草幼稚園・若草ベビールーム（酒田市） 第5分科会 認定こども園浄徳幼稚園・じょうとく保育園（酒田市） 第6分科会 認定こども園天真幼稚園（酒田市）
日程	（目安） 9:30～10:00 受付 10:00～12:00 オリエンテーション、公開保育 12:00～13:00 昼食・休憩 13:00～16:30 開会行事、研究協議、閉会行事

内 容

分科会	テーマ	定員 (公開クラス)
第1分科会 学校法人杉の子学園 認定こども園杉の子幼稚園 (幼保連携型認定こども園)	主体性と同僚性を高める保育をめざして ～これまでの“あたりまえ”を見直そう～ 秋田大学・秋田大学大学院 教授 山名 裕子 先生	60名 (3・4・5歳)
第2分科会 学校法人アテネ学園 アテネ認定こども園 (幼保連携型認定こども園)	楽しいね、またやりたいね。 ～子どもの主体性によりそった 保育教諭のかかわり～ 羽陽学園短期大学 学科長・教授 高桑 秀郎 先生	50名 (2・満3・3・4・5歳)
第3分科会 学校法人酒田幼稚園 認定こども園酒田幼稚園 (幼稚園型認定こども園)	一人一人の遊びが充実するために ～自発的な活動を支える 丁寧な見取り～ 山形県教育局義務教育課 指導主事 倉岡 寿幸 先生	50名 (3・4・5歳)
第4分科会 学校法人龍州学園 認定こども園若草幼稚園 ・若草ベビールーム (幼保連携型認定こども園)	主体性を育む環境とは ～園庭の見直しを通して 遊びの深まりを考える～ 群馬大学 名誉教授 松永 あけみ 先生	60名 (0・1・2・3・4・5歳)
第5分科会 学校法人明照学園 認定こども園浄徳幼稚園 ・じょうとく保育園 (幼保連携型認定こども園)	子ども主体の保育を目指して ～あそびの時間と みんなの時間の相乗効果～ 洗足こども短期大学 鎌倉女子大学 非常勤講師 亀ヶ谷 元讓 先生	80名 (満3・3・4・5歳)
第6分科会 学校法人天真林昌学園 認定こども園天真幼稚園 (幼稚園型認定こども園)	インクルーシブ教育を考える ～子どもの主体性が発揮される 保育環境を目指して～ 羽陽学園短期大学 教授 渡辺 聡 先生	80名 (満3・3・4・5歳)

第1分科会 認定こども園杉の子幼稚園(幼保連携型認定こども園)

法人名	学校法人杉の子学園
所在地	山形県飽海郡遊佐町遊佐字高砂 83
電話番号	0234-72-2345
ホームページ	https://suginoko-y.jp/
園児数	84名(令和6年5月1日現在)
学級数	0歳児1クラス 1歳児2クラス 2歳児1クラス 3歳児1クラス 4歳児1クラス 5歳児1クラス
常勤教職員数	22名(令和6年4月1日現在)
園の特色	遊佐町の豊かな自然に五感を研ぎ澄まし、地域の伝統文化に親しむ子ども達。郷土の魅力が豊かな体験へとつながっています。「心も体も丈夫でのびのび」「友だちといっしょに心ぼかぼか」は杉の子幼稚園の合言葉です。安心した園生活を土台に愛され共感されながら、遊びを創造する楽しさを重ね、子ども達の心を豊かに育む保育教育を大切にしています。また、子どもの興味関心から環境をデザインしていくなかで、“興味から遊びへ、探求から学びへ”と主体的に学びに向かう芽を育てています。
教育・保育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・丈夫なからだで、元気のよい子ども ・根気強く最後までやりとげようとする子ども ・友達と仲よく遊び、おもいやりのある子ども ・思ったことははっきり話し、人の話もよく聞ける子ども ・いろいろなことに興味をもち、創意工夫の出来る子ども

【研究主題】

主体性と同僚性を高める保育をめざして ～これまでの“あたりまえ”を見直そう～

【主題設定理由】

私たちは、子どもも保育教諭もそれぞれが主体性を発揮し共感的、協働的に学び合っていくことを「杉の子の『共主体』」と名づけ、日常のあたりまえを見直し、子どもの遊びや経験をつないでいく保育をめざして研究を進めてきた。

これまでの慣習や伝統を見直してきたことで完成度を求めすぎてきた運動会や遊戯会は、練習に追われることがなくなった。恒例の豆まきは、コロナ禍を機会に子ども達と保育教諭達とPTAで話し合い、保護者ではなく子どもが鬼になる子ども主体の行事へと転換を図った。その結果、子ども達は自分たちでつくり上げる楽しさを知り、日常の遊びに夢中に

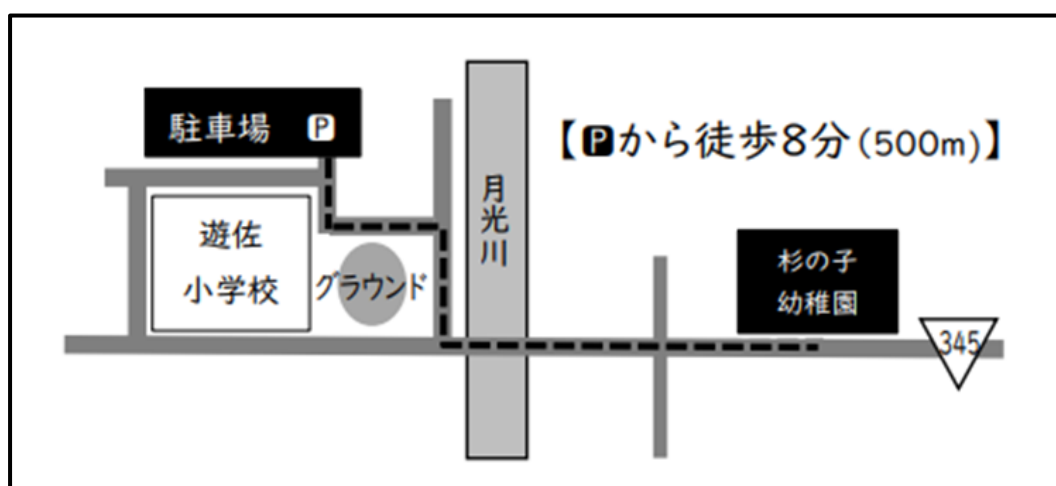
なる姿が増えていった。

これからも保育教諭同士が気軽に対話できる関係性を大切に、「主体性」×「同僚性」＝「共主体」を皆で作りだしていくために、「これまでの“あたりまえ”を見直そう」をサブテーマにかかげ、「共主体を高める保育」について、参観の皆様と一緒に考えていきたい。

【公開クラス】

3歳児 1クラス ・ 4歳児 1クラス ・ 5歳児 1クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



<駐車可能台数> 普通乗用車 60台 / ミニバス・マイクロバス 6台

第2分科会 アテネ認定こども園(幼保連携型認定こども園)

法人名	学校法人アテネ学園
所在地	山形県酒田市若原町1-44
電話番号	0234-22-2789
ホームページ	https://www.atene.jp
園児数	96名(令和6年5月1日現在)
学級数	0歳児1クラス 1歳児1クラス 2歳児・満3歳児1クラス 3歳児1クラス 4歳児1クラス 5歳児1クラス
常勤教職員数	23名(令和6年4月1日現在)
園の特色	昭和40年11月1日にアテネ学園アテネ幼稚園として創立し、平成29年度より幼保連携型認定こども園アテネ認定こども園へと移行し、今年で創立59周年を迎えます。 『アテネ』という名前は、文化とスポーツの発祥の地であるギリシャのアテネよりいただきました。園目標にあるように、様々な文化に触れながら感性豊かな子に育つように教育・保育を進めています。 「楽しいね。またやりたいね。」と子ども達の『笑顔』があふれる環境を構成し、子ども達の知的好奇心を育てています。知ることは楽しいことだと自然と感ずることができ環境が、本園の魅力です。
教育・保育目標	<ul style="list-style-type: none"> ●健康で明るい子 ●協調性があり、よく遊ぶ子 ●感性豊かで創造する子

【研究主題】

楽しいね、またやりたいね。～子どもの主体性によりそった保育教諭のかかわり～

【主題設定理由】

子ども達は、生活や遊びの中で『やってみたいこと』や『知りたいこと』を見つけ自ら興味をもってかかわることで、充実感や満足感を味わうと考える。充実感や満足感は、「楽しいね。」「またやりたいね。」という子ども達の言葉から伝わってくる。この言葉が聞かれるような活動を展開していくにはどうしたらいいのかを探っていきたく考えた。また、自分の意思で行動が決定できる力が養われるような支援が求められる。そのためには、自らかかわりたくなり、自ら考えて行動できるようになるための保育教諭のかかわり方や環境構成のあり方を探っていきたく考えた。昨年度の園内研修の成果を活かし、今年度は以下のことに

ついてより学んでいく。

- ①子ども達がどんなことに興味や関心をもち、やってみたい・知りたいと意欲がわくのか、理解を深めていく。
- ②子ども達がまたやりたいと思える環境構成のあり方を探っていく。
- ③子ども達が活動している場面での、保育教諭の言葉のかけ方やかわり方を考える。

【公開クラス】

2歳児・満3歳児 | クラス ・ 3歳児 | クラス ・ 4歳児 | クラス ・ 5歳児 | クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



午前：アテネ認定こども園

<駐車可能台数>

普通乗用車 35 台 / ミニバス・マイクロバス 4 台



午後：港南コミュニティ防災センター（入船町 3-15）

<駐車可能台数> 駐車場 100 台分

第3分科会 認定こども園酒田幼稚園（幼稚園型認定こども園）

法人名	学校法人酒田幼稚園
所在地	山形県酒田市寿町1-80
電話番号	0234-22-0454
ホームページ	https://www.sakayo.jp/
園児数	61名(令和6年5月1日現在)
学級数	1歳児・2歳児・満3歳児1クラス 3歳児1クラス 4歳児1クラス 5歳児1クラス
常勤教職員数	18名(令和6年4月1日現在)
園の特色	明治44年に開園し、平成29年に「幼稚園型認定こども園」に移行。今年で創立114年目を迎えます。創業時からの「酒田のまちの子どもを育てる」という理念のもと、子ども達一人一人を大切に、心の通じ合う人間尊重と調和の取れた教育・保育を目指しています。本園では地域資源を活用したまちとの出会いや社会とのつながりを大切に教育・保育に取り組み、「運動あそび」「音楽あそび」も特色にしています。
教育・保育目標	<教育目的> 心も体もたくましい子ども <教育目標> 地域の文化と人を愛し、自ら行動する子どもを育てる <育みたい力> 生きる意欲 自他を尊ぶ心 学び、考える力

【研究主題】

一人一人の遊びが充実するために ～自発的な活動を支える丁寧な見取り～

【主題設定理由】

本学では、子どもが主体的に幼稚園生活を送れる環境を整えるために、「個別最適な学びと協働的な学び」に対する保育環境の改善に取り組むことにしました。そして、手始めとして教育理念との整合性について話し合いを始めたのです。法人の根幹ともいえる教育理念の見直しは安易にできるものではなく、本学創始の願いや職員の思い、求められる教育の内容や社会のニーズなどについて調査するとともに、新時代で生きるために必要な力や人間性などについても話し合い、法人として2年に渡る協議を行ってきました。

今回の研修では、「一人ひとりの『こどもがまんなか』をまもる質の高い幼児教育を」から、「質とは何か」「幼児期にふさわしいとは何か」を考え、保育の計画と実践・評価・改善を進めながら“子どもの成長の見取り”を学ぶことにしました。子どもの自発的な活動を支えるために保記録を評価し、保育環境の見直しを行い、教師の質の向上をめざしています。

【公開クラス】

3歳児 | クラス ・ 4歳児 | クラス ・ 5歳児 | クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



午前：認定こども園酒田幼稚園

午後：酒田市総合文化センター410・411(中央西町2-59)

<駐車可能台数> 普通乗用車 50台 / ミニバス・マイクロバス 0台

第4分科会 認定こども園若草幼稚園・若草ベビールーム(幼保連携型認定こども園)

法人名	学校法人龍州学園
所在地	幼稚園)山形県酒田市日吉町 1-4-34 ベビールーム)山形県酒田市北新町 1-1-58
電話番号	幼稚園)0234-22-2132 ベビールーム)0234-25-5191
ホームページ	https://wakakusayouchien.com/
園児数	130名(令和6年5月1日現在)
学級数	0歳児1クラス 1歳児1クラス 2歳児1クラス 3歳児2クラス 4歳児2クラス 5歳児2クラス
常勤教職員数	37名(令和6年4月1日現在)
園の特色	本園は曹洞宗寺院の境内にあり、広大な起伏に富んだ自然豊かな園庭では、自ら心と身体を動かし夢中で遊ぶ子ども達です。酒田大佛に見守られ、自然の摂理を学び、慈悲・慈愛の念が心に沁み込んでいくものと願い保育にあたっております。 通りを挟み県営アパート1階に0,1歳児の園舎があります。介護施設・コミセンに隣接していることで、地域の温かいまなざしの中で見守られながら過ごしています。
教育・保育目標	1. 明るくたくましい子ども 2. 考えてやりぬこうとすることも 3. 心のゆたかなこども

【研究主題】

主体性を育む環境構成とは ～園庭の見直しを通して遊びの深まりを考える～

【主題設定理由】

自然豊かな園庭には、樹木・草花が生い茂り、ビオトープや畑は様々な生き物との出会いに満ちている。子どもたち一人ひとりの好奇心が掻き立てられ、「なぜ?」「試したい」「やってみたい」と動きだし、できた時の満足感・達成感を味わう姿が見られる。

しかし、果たして私達保育者は、この環境を保育に生かしきれているだろうか。「恵まれた環境」と思い込み、環境構成が疎かになってはいないだろうか。子どもたちが自ら周囲の環境に関わる姿を見逃してはいないだろうか。そもそも、環境に主体的に関わろうとする力を育むことができているだろうか。さらに、昨今は子どもの事故に関する事案が多く、安全面

を危惧するあまり、子どもの行動を必要以上に規制し、主体性を抑えてしまっていないだろうか。このように課題が多く見えてきた。

以上のことから、園庭の環境の見直しの視点をきっかけに、子どもの主体性を育む環境について探っていきたい。

【公開クラス】

0歳児 1クラス・1歳児 1クラス・2歳児 1クラス

3歳児 2クラス・4歳児 2クラス・5歳児 2クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



午前:認定こども園若草幼稚園・若草ベビールーム

午後:琢成学区コミュニティ防災センター(北新町1-1-60)

<駐車可能台数> 普通乗用車 38台/ミニバス・マイクロバス 0台

第5分科会 認定こども園浄徳幼稚園・じょうとく保育園(幼保連携型認定こども園)

法人名	学校法人明照学園
所在地	山形県酒田市みずほ二丁目2-4
電話番号	0234-26-1232
ホームページ	https://joutoku.jp/
園児数	178名(令和6年5月1日現在)
学級数	0歳児1クラス 1歳児1クラス 2歳児1クラス 満3歳児1クラス 3歳児2クラス 4歳児2クラス 5歳児2クラス
常勤教職員数	32名(令和6年4月1日現在)
園の特色	昭和28年開園。創立72年目を迎えます。平成29年度に0~2歳児在園の保育園部を新設し、幼保連携型認定こども園になりました。 遊びの中にある発見や感動など「学びの始まり」を大切に、興味関心や好奇心を刺激する環境に触れ、豊かな創造性が生まれるよう、遊びの時間を十分に保障しております。豊かな遊びには、自分らしさが発揮できることや、自分を認めてくれる保育者や仲間が存在が重要です。一人ひとりの素敵なところをたくさん見つけ、自己肯定感を育み、個から集団へと成長が広がっていくことを支えていきます。
教育・保育目標	1 安全で健康 いきいきとしてたくましい子ども 2 円満な社会性 あたたかい心で友だちとなかよくできる子ども 3 創造的性格 自分で考え、自分で何事もやる子ども 4 感謝する心 気持ちよく「ありがとう」と言える子ども

【研究主題】

子ども主体の保育を目指して ~あそびの時間とみんなの時間の相乗効果~

【主題設定理由】

本園では子どもの遊びを大切に、一人ひとりの興味・関心を重視した保育を展開してきた。

しかし、近年学びと実践を重ねる中で、子ども主体であってほしいと願いながらも、本当に遊びが大切にされているのか、保育者主導になってはいないだろうかという迷いや悩みが常について回っていた。

昨年度は、従来「自由遊び」「一斉活動」と呼んでいた時間を、玉川大学教授(東一の江こども園園長)の田澤里喜先生が自園の取り組みとして紹介されていたものに倣い、「あ

そびの時間」「みんなの時間」と改め、それぞれの時間が子どもの生活の中で繋がり、相乗効果を生むような関係性を探ろうと研究を進めた。田澤先生を講師としてお迎えし、直接お話を伺うことで、その考え方を深く知ることができ、保育者が共通認識を得られたことは大きな成果だった。そして、この 2 つの時間がよりよい相乗効果を生み出すためには、様々なアプローチがあることも見えてきた。

今年度はそのアプローチをさらに探求していきたいと考えている。

【公開クラス】

満 3 歳児 1 クラス ・ 3 歳児 2 クラス ・ 4 歳児 2 クラス ・ 5 歳児 2 クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



午前：認定こども園浄徳幼稚園・じょうとく保育園

<駐車可能台数> 普通乗用車 35 台／ミニバス・マイクロバス 5 台



午後：酒田まちなかホール(中町二丁目 5-10 酒田産業会館 4 階)

<駐車可能台数> 普通乗用車 40 台／ミニバス・マイクロバス 0 台

第6分科会 認定こども園天真幼稚園（幼稚園型認定こども園）

法人名	学校法人天真林昌学園
所在地	山形県酒田市富士見町3丁目2番117
電話番号	0234-22-7252
ホームページ	https://www.wajun-honbu.ac.jp/tenshin-yochien/
園児数	127名(令和6年5月1日現在)
学級数	1歳児1クラス 2歳児1クラス 満3歳児1クラス 3歳児2クラス 4歳児2クラス 5歳児2クラス
常勤教職員数	33名(令和6年4月1日現在)
園の特色	本園は昭和41年に浜田学区に開園し、平成9年度に現在の富士見町に新設移転しました。平成31年度より幼稚園型認定こども園として新たなスタートを切り、現在に至ります。建学の精神『天下和順』に基づき、教育目標を掲げ、教育と保育にあたっています。登園から降園まで、園で過ごす時間が子ども達にとって楽しく充実したものになり、健やかな成長を支えることを願って、園内環境や教育、保育の充実を目指しています。
教育・保育目標	1 生きる力の育成 ~自分で考え行動できる子ども~ 2 健康と安全の教育 ~元気で明るく、たくましい子ども~ 3 個性と才能の伸長 ~心ゆたかで思いやりのある子ども~

【研究主題】

インクルーシブ教育を考える ~子どもの主体性が発揮される保育環境を目指して~

【主題設定理由】

平成31年度から認定こども園になり、1歳児からの保育の実施を始め、在園する年齢の幅が広がりました。

現在、年齢だけでなく、家庭の状況も個性も異なる、さまざまなお子さんが在園しています。

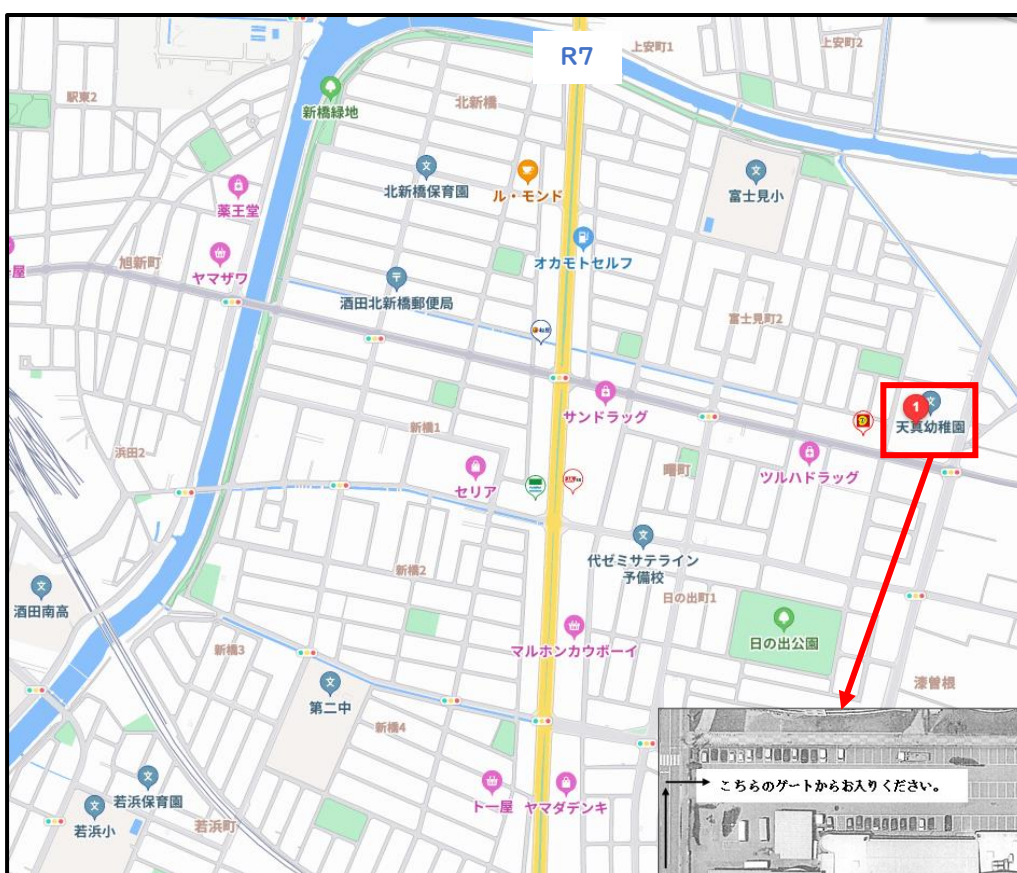
そのような現状の中、みんなが同じ場所で、ともに遊び、ともに生活していくにはどのような環境が望ましいのかを考えました。一人一人の異なる個性を“幼稚園”という場所でどのように発揮させていくのか、また、子どもの興味や関心を育み、自立を促していく環境とはどのようなものなのか、現在の環境に課題を感じ、主題に設定しました。子どもが「できないこと」、もしくは「できていないこと」は、園内の環境にも原因があります。生活の流れや動線、発達の特性に沿った経験ができる環境であるかなどを見直し取り組んでいます。多様な子

ども達が、ともに学び、ともに成長し合えるようなインクルーシブ教育を目指していきたいと考えています。

【公開クラス】

満3歳児1クラス・3歳児2クラス・4歳児2クラス・5歳児2クラス

◇◇◇ 会場のご案内 ◇◇◇



<駐車可能台数>
普通乗用車 100 台以上
ミニバス・マイクロバスは普通乗用車の駐車台数によって変動します(駐車可)

大会参加申込のご案内

1. 参加費 1名につき 3,500円（昼食代込）

2. 申込手続き 参加申込は「ゆたかなまナビ」よりお手続きください。

<申込期間> 7月15日(月)9時から7月30日(火)17時まで

<注意事項> 分科会ごとに定員があります(先着順受付)

申込キャンセルは、9月11日(水)17時までの連絡に限り、参加費の返金をいたします。

3. 参加費納入手続き

参加申込された方には請求書をお送りいたします(8月下旬予定)ので請求書により納入手続きをお取りください。

4. その他

参加費には昼食代が含まれております。

食物アレルギーをお持ちの方で、手配弁当を利用しない場合は、山形県私立幼稚園・認定こども園協会事務局まで個別にご連絡下さい。

TEL 023-641-2323（担当:安永） 期限:7月30日(火)

分科会担当園の教職員、分科会の司会者・記録者・運営責任者、協会正副会長は、別途書面による参加申込手続きをお取りいただきますので、上記による参加申込を行わないようお願いいたします（「ゆたかなまナビ」は利用しません）。